

集団的自衛権・閣議決定

有志らが抗議声明

憲法解釈の変更で集団的自衛権の行使を容認する閣議決定があった1日、県内の大学教授

授や弁護士らの有志が抗議声明を発表した。抗議声明は集団的自衛権は憲法9条違反と



集団的自衛権の行使容認に反対し座り込む人々
—富山市新総曲輪の県庁前公園で

県平和運動センターは同日、県庁前公園で抗議の座り込みを行った。約80人が参加し、シユプレヒコールや歌で閣議決定への反対を訴えた。

7/2 北北

指摘。閣議決定は多国籍軍への参加に道を開

くものだと非難している。県庁であった記者会見では呼び掛け人の1人で元小杉町長の土井由三さんが「二代の内閣、首相で国の形を変えてはいけない」と訴えた。

- 3日間、のべ300人の皆さんに協力いただきました
- 秋に向け陣の再点検!!

労組などで作る県平和運動センターが呼び掛けて先月30日から3日間、富山市新総曲輪の県庁前公園で反対の座り込みを行っており、署名集めやシユプレヒコールを挙げるなど、閣議決定に抗議した。



富山市長は「次善の策」

富山市の森雅志市長は定例会見で、憲法解釈の変更にあつたため理解を示した。

また、県平和運動センターが、富山市の県庁前公園で反対の座り込みをしていることに「占拠していたが、なぜ県はほっておくのか。集会しようとするなら、許可を取らなければならぬ」と話した。県によると、団体は県の許可を得ている。

私達は、県の許可も 県警の許可も受けて集会している!!

県集会の実行委は抗議の緊急声明 7/2 北北
県平和運動センターなどでつくる緊急富山県集会の実行委員会が1日、県庁で会見し、集団的自衛権の行使容認に抗議する緊急声明を発表した。県内の文化人や大学教授ら22人が呼び掛け人となり、元小杉町長の土井由三さんや同センターの山崎彰議長ら4人が出席した。土井さんは「政府の想定問答集では自衛隊の多国籍軍への参戦を可能にしている」と指摘。山崎議長は「県内で3万9千人分の反対署名が集まった。国民は戦争を望んでいない」と訴えた。

3(木) 原水禁幹事会
18:00 自治労

10(木) 志賀原弁口頭弁論
10回 13:00 石川